

さわらび

2018. 8. 24 No. 14 文責：大塚

9月行事予定

- 2日(日) 愛校作業予備日
- 3日(月) 始業式 SHL
- 4日(火) 読み聞かせ 全学年実力テスト
- 5日(水) 校内研・職員会
- 6日(木) ALT
- 10日(月) SC
- 12日(水) 運動会総練習
- 13日(木) ALT
- 14日(金) SHL
- 15日(土) 運動会準備 [土曜授業]
- 16日(日) 保小中合同運動会
- 17日(月) 敬老の日
- 18日(火) 代休 [9/16]
- 19日(水) 職員会
- 20日(木) あいさつ運動 ALT
- 23日(日) 秋分の日
- 24日(月) 振替休日 [9/23]
- 25日(火) 中央区陸上大会
- 26日(水) 校内研
- 27日(木) ALT 中央区陸上大会予備日
- 28日(金) 保小中合同職員会

<お知らせ>

ジャグリングの公演、やります!!

四万十町在住の大道芸人さん呼んで、藤岡小・中全員を対象としての公演を予定しています。本校と藤岡小で取り組んでいるキャリア教育の一環ですが、保護者の皆様、地域の皆様の参加も自由ですので、ぜひお越しください。

- 期 日 10月11日(木) 13:30~14:00
- 会 場 藤岡中学校 体育館
- 出 演 松葉川健一さん

※ジャグリングの公演の後、小学校5・6年生と中学生を対象としての講話と簡単な実技体験もあります。

- 時 間 14:15~15:15
- 会 場 藤岡中学校 多目的室

希望される方は、こちらにも参加していただいてもかまいません。

熱中症に注意!!

まだまだ暑い日が続きます。そして運動会の練習も始まります。必ず、水筒を持参してこまめに水分補給をしましょう。のどが渇いてからではなく、運動を始める前に飲むことなども気をつけていきましょう。

新聞で判断・速読力磨こう

家庭教育プロデューサーの酒井勇介さんの講演が7月に高知市などで行われました。その内容の一部を高知新聞から再掲して紹介します。

保護者の皆さんにやっていただきたいのが新聞の活用。毎朝、3分でいいので、新聞をばらばらっとめくらせてあげてください。そして今日のニュースを題材に話し掛けてください。うちの息子はそうすることで、高校生になったら国際情勢の問題などもすらすらと語れるようになりました。

今、地球上ではいろいろな出来事が交錯しています。国際紛争だったり、学校でのいじめ問題だったり。人は、1人だけでは平和に暮らすことはできません。だからこそ必要なのが判断力です。

新聞には、子どもたちが判断力を身につけるための材料がたくさん載っています。世の中の話題を語り合うことは楽しいことなので、ぜひ毎日続け、判断力を育ててあげてください。

新聞を読む児童生徒の割合と、テストの平均正答率

小学校					
新聞を読む頻度	国語A	国語B	算数A	算数B	理科
ほぼ毎日読んでいる	78.8%	62.6%	72.8%	62.3%	67.1%
週に1~3回程度読んでいる	76.3	60.3	69.2	58.4	64.9
月に1~3回程度読んでいる	72.4	56.3	64.9	53.2	61.5
ほとんど、または、全く読まない	68.4	52.4	61.2	48.7	58.4

中学校					
新聞を読む頻度	国語A	国語B	数学A	数学B	理科
ほぼ毎日読んでいる	80.7%	67.6%	74.1%	56.5%	72.6%
週に1~3回程度読んでいる	80.3	66.8	72.9	54.8	71.9
月に1~3回程度読んでいる	77.9	63.3	68.8	50.0	68.6
ほとんど、または、全く読まない	75.6	60.5	65.1	45.8	65.1

※2018年度全国学力・学習状況調査から

例年、全国学力・学習状況調査では、新聞をよく読む子は平均正答率が高いという結果が表れています。新聞にはたくさんの文字、言葉、文章があり、言葉の意味を知るだけでなく、長文を速く読む訓練にもなります。速く読めれば、テストの時も余裕が生まれます。「間に合わなかったけど、ちゃんと読めたら解けた」ということをなくすうえでも、新聞などで文を速く読むことを意識してみてください。

本校では、毎日、その日の新聞を用務員さんがとじて廊下に掛けてくれています。だいたい1時間目の休み時間には、「今日の新聞」が出されています。

ぜひ、廊下の新聞をめくってみましょう。パラパラめくって、見出しを見ていくだけでもいいし、興味のあるところだけでもいいです。そして、一緒に見ている友だちと「こんなことあったがやね」と1つでも2つでも話してみましょう。

また、1F玄関のホワイトボードに掲示している、新聞の切り抜きも続けていきますので、よろしくお願ひします。7人のみんなにとって、もっと新聞が身近なものになればいいなあと思います。